

2013年3月期 第3四半期累計 連結決算ハイライト

前年同期比、営業利益・経常利益は減益。当期純利益は増益。

売上高	7,412 億円	0.2%減収
営業利益	134 億円	17.4%減益
経常利益	116 億円	13.2%減益
当期純利益	73 億円	17.5%増益

損益の状況

(単位:億円)	2013/3期		前年同期比		2013/3期	
	第3四半期累計実績	第3四半期累計実績	増減額	増減率	見通し	進捗率
売上高	7,425	7,412	△ 13	-0.2%	10,500	70.6%
売上総利益	600	586	△ 15	-2.4%	-	-
販売費・一般管理費	438	452	14	3.1%	-	-
営業利益	162	134	△ 28	-17.4%	200	66.9%
受取配当金	6	7	1	-	-	-
利息収支	△ 28	△ 23	5	-	-	-
持分法損益	2	0	△ 1	-	-	-
為替差損益	△ 4	1	6	-	-	-
その他	△ 4	△ 4	0	-	-	-
営業外収支	△ 28	△ 18	10	-	-	-
経常利益	134	116	△ 18	-13.2%	160	72.5%
特別利益	1	26	25	-	-	-
特別損失	△ 11	△ 23	△ 12	-	-	-
税引前当期純利益	124	119	△ 4	-3.5%	-	-
法人税等及び少数株主利益	△ 62	△ 47	15	-	-	-
当期純利益	62	73	11	17.5%	80	90.8%

【売上高】
電子セグメント、環境・素材セグメントが増収だった一方、鉄鋼セグメント、機械・プラントセグメント等で減収となり、全体で横ばい。

【営業利益】
食品・食糧セグメントの畜産事業・食糧事業等における減益により、全体で減益。

【経常利益】
為替差損益の良化や支払利息の減少により、営業外収支は良化した。営業利益の減益にともない、減益。

【当期純利益】
特別利益計上などにより増益。

資産・負債及び純資産の状況

(単位:億円)	2012/3末		2012/12末	
	2012/3末	2012/12末	増減	増減率
総資産	3,998	3,974	△ 23	-0.6%
グロス有利子負債	1,608	1,457	△ 151	-9.4%
ネット有利子負債	900	908	8	0.9%
株主資本	698	772	74	10.5%
その他の包括利益累計額	△ 308	△ 292	16	-
少数株主持分	170	187	17	9.9%
純資産合計	560	667	107	19.0%
自己資本(注1)	390	480	90	23.0%
自己資本比率(注2)	9.8%	12.1%	2.3pt改善	-
ネットDER(注3)	2.3倍	1.9倍	0.4pt改善	-

【総資産】

現金及び預金の減少等により、23億円減少。

【有利子負債】

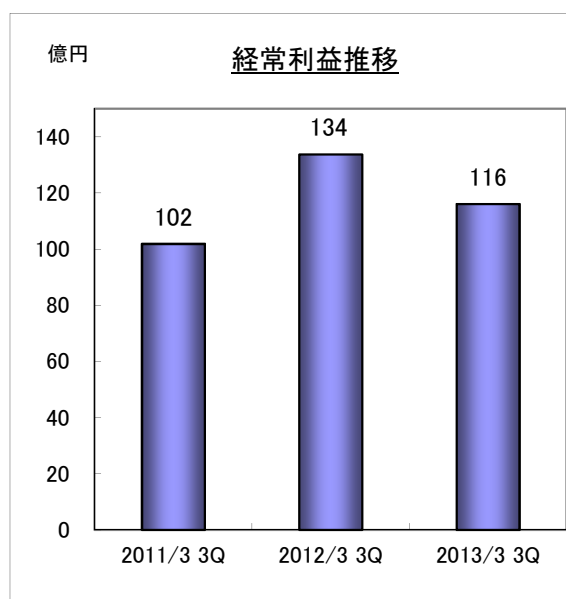
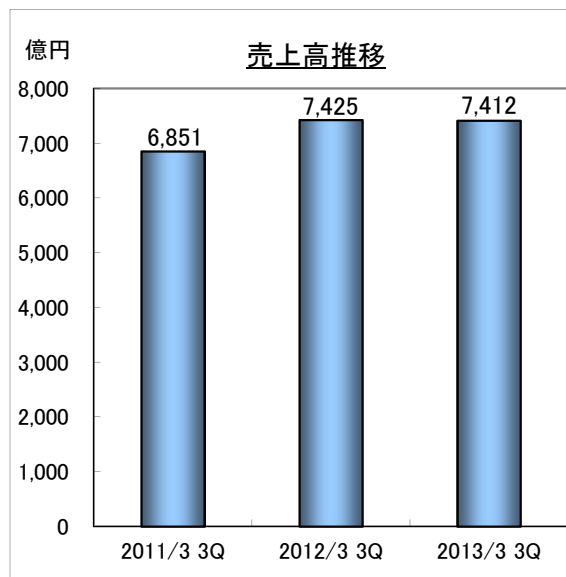
借入金の返済を進めたことにより、グロス有利子負債は151億円減少。現金及び預金の減少によりネット有利子負債は8億円増加。

【純資産】

四半期純利益による利益剰余金の積み上げ等により、107億円増加。純資産から少数株主持分を除いた自己資本は、90億円増加。

上記の結果、自己資本比率は12.1%、ネットDERは1.9倍に改善。

(注1)自己資本=純資産-少数株主持分 (注2)自己資本比率=自己資本/総資産 (注3)ネットDER=ネット有利子負債/自己資本



セグメント情報

(単位:億円)	売上高(外部売上高)			営業利益		
	2012/3期	2013/3期	前年同期比	2012/3期	2013/3期	前年同期比
	第3四半期累計実績	第3四半期累計実績	増減	第3四半期累計実績	第3四半期累計実績	増減
電子	1,835	1,954	119	68	69	1
食品・食糧	2,215	2,149	△ 67	42	30	△ 12
鉄鋼	754	675	△ 79	27	19	△ 8
機械・プラント	526	393	△ 132	7	4	△ 3
環境・素材	1,960	2,106	146	15	8	△ 7
報告セグメント合計	7,290	7,277	△ 13	159	130	△ 29
その他(含む調整額)	135	136	1	2	3	1
合計	7,425	7,412	△ 13	162	134	△ 28

【電子】:増収増益
ICT・モバイルソリューション事業は、モバイル端末やクラウドサービスの拡販等により、順調に推移。また、半導体部品・製造装置事業も、比較的好調に推移。

【食品・食糧】:減収減益
食品事業は、需給環境が比較的安定しており、堅調に推移。畜産事業は、輸入数量の増加や畜肉の国内生産増加等の影響で荷動きが低迷し、低調に推移。食糧事業は、米国穀物市況をはじめ相場が高騰した中、米国以外からの原料調達を固く安定供給に努めてきたものの、苦戦。

【鉄鋼】:減収減益
北米向けの鋼管取引が堅調に推移する一方で、アジア向け鋼板および鉄鉱石の出荷が低調に推移。

【機械・プラント】:減収減益
工作機械・産業機械関連取引は、取引先の設備投資需要や設備更新需要を取り込み順調に推移。輸送機関連取引およびプラント関連取引は、アジア向け輸出が低調。

【環境・素材】:増収減益
化学品事業は、車載用電池原料の輸出取引が低調に推移する一方、医薬品原料・健康食品の輸入取引は堅調に推移。エネルギー事業は、市況が高止まりする中、取扱数量は堅調に推移したが、販売先への価格転嫁に苦戦。

* 本資料に記載されている業績予想ならびに将来に関する記述は、当社が発表日現在入手可能な情報および合理的な仮定に基づいた推測を前提としたものであり、実際の業績は様々な要因により本資料に記載されたものと大きく異なる可能性があることに留意ください。
* 表示の数値は億円未満を四捨五入しておりますので、個別数値と合計数値・増減額が一致しない場合があります。